

文教いしかわ

No. 63

URL <http://www.bunkyo.or.jp/>

伝統産業から思うこと

白山市教育委員長 西田谷 功

私が「牛首紬」と出会ったのは、『石川県の伝統産業』の発刊時でした。当時は、高等学校学習指導要領の改訂により「野外調査」が重視され、「伝統的工芸品産業の振興に関する法律(昭和49年)」の施行に伴い、県内伝統産業の実態調査をして現状と課題を知ることが急務でした。県高校野外調査研究会事務局の私は、サンプルを書き総論を書いて、人文地理学会で発表しました。

「牛首紬」では、私は“郷土史家”と二度言われました。一つは起源に関する全国史料は「寛政元年」ですが、同学会での発表の再質問に県内A氏の「享保年説」を紹介した時でした。二つは自分の着物を地元呉服屋から京都染屋に発注した折でした。

「加賀友禅」では、先代小川甚次郎氏に大いにご協力いただき、『加賀友禅国際化調査報告書』(ジェットロ)では、率直な提言をさせていただきました。

生涯学習として、結城紬、黄八丈、西陣織、久留米絣など各地にある産地を訪ねました。その後、松田権六、吉田光邦、中野政樹氏など日本の第一人者へのインタビューや出版依頼をいただき、拙書『伝統織物』『続・伝統織物』の刊行へと繋がったのです。

伝統的工芸品には美術品と日用品があり、県内でも40種

目以上ありましたが、多くの日用品が生活様式の変化の中で消滅していきました。例えば、“桶・ざる”は“プラスチックや金属”に代わり、“和傘”が“洋傘”に代わるなど、利便性と廉価の中で消えていったのです。一方、日用品と無関係の象眼や銅鑼は美の究極に挑戦し、高尚な美術品として輝く存在です。

「加賀友禅」や「牛首紬」は本来、着物という実用品であり、展示場や床の間に展示するのが最終目的ではありません。着物を見て、触れて、着るものです。成人式や結婚式などの晴れ着は、素晴らしい美術であり活況を呈していますが、普段着としては極めて厳しい状況です。着物の需要拡大には、活用分野の拡大を図るのは当然ですが、高級品と廉価品の共存を図るとともに、ジュニア層へのアプローチがなければ、着物の明日が懸念されます。

20年前、京都産地で炭素繊維の話を知りましたが、最近、石川県に東レの炭素繊維工場ができました。炭素繊維は鉄より丈夫でアルミより軽いが、硬くて加工が難しく、加工技術の開発がなされれば優れた素材です。谷本知事は、「石川県は繊維と機械工業が盛んな土地柄であり、提携すれば石川発の新たな産業創出に繋がる。」と言われました。今後の伝統織物とハイテク繊維の発展を心から祈念しています。

金沢城調査研究所から

玉泉院丸の滝

尾山神社の東、もと県体育館があった場所は、江戸時代には玉泉院丸とよばれていました。二代藩主前田利長の正室玉泉院(永姫、織田信長の娘)が住んだこの曲輪は、彼女の死後、庭園として整備されました。現在、発掘調査が進められていますが、今年度新たに滝の遺構が確認できました。これが、記録のなかに登場する安政3年(1856)築造の滝かどうかは検討が必要ですが、新たな城の歴史が明かになりつつあります。

石川県金沢城調査研究所 石野友康



2010年度教育資料収集整理事業報告

教育資料ロビー展 「いしかわ教育ウィーク」関連行事

「文教会館所蔵 教科書展Ⅱ」 会期：11月1日(月)～7日(日)



「いしかわ教育ウィーク」の関連行事として、「教育資料ロビー展」が開催されました。当財団では、昭和58年の開館当初から教育資料の収集整理を行っています。中でも、教科書については、江戸時代に寺子屋で使われた「手習い本」をはじめとして、現代までの教科書約3,500点を収集、保存しています。今回のロビー展では、主に明治期以降の修身・算数・理科・音楽の教科書を展示いたしました。

期間中の来場者は、600人を超え、中でも子どもたちの姿が多く見られました。和紙で作られた明治時代の教科書に初めて触って、「この本、ふわふわやあ、すごいなあ。」という歓声があがりました。生活の中で、和紙に触れる機会が少なくなっているのでしょうか。今回の教科書展では、子どもたちの熱心な姿が印象的でした。



教育史セミナー開催 石川県児童文化協会100周年記念

教育ウィーク期間中の11月5日、401会議室において、石川県児童文化協会参与 道端孫左エ門氏による「教育史セミナー」が開催されました。

「石川県における児童文化運動の百年史」と題して、明治から平成の現在に至るまで、子どもたちに夢や希望を与えようと児童文化運動を熱心に続けてこられた大先輩方の当時の姿を語っていただきました。



2011年度 教育資料ロビー展 (予定)

No.	期 間	展 示 名	内 容
31	3/24～4/28	新年度に向けて ～教育資料展～	文教会館収蔵品より
32	5/5～6/2	学校の一年をふり返る	平成22年度の学校の刊行物
	6月～12月	特色ある学校の活動 (11校予定)	
33	6/9～6/30	県立羽咋工業高校 県立工業高校	学校の活動紹介 県工の教育活動紹介
34	7/7～7/28	県立金沢商業高校	創立110周年の歴史と新たな挑戦
35	8/4～8/25	県立田鶴浜高校 県立小松明峰高校	看護・福祉への道 明峰の四季
36	9/1～9/22	県立盲学校 県立医王特別支援学校	視覚障害教育と盲学校 学校紹介、児童生徒作品展
37	9/29～10/20	県立七尾東雲高校 県立宝達高校	七尾東雲高校の活動紹介 学校行事展覧会
38	11/1～11/7	「いしかわ教育の日」 関連行事	未定
39	11/17～12/8	県立小松工業高校 県立飯田高校	人づくり、ものづくり 未来を担う統合3年の「新生」 飯田高校
40	12/15～1/19	「学校教育振興ビジョン」 成果発表	発表校1校による展示 (未定)
41	2/2～3/15	平成23年度文教会館のあゆみ	自主事業の写真展示 等

当館所蔵教育資料の閲覧をご希望の方は、1階受付までお申し込みください。蔵書リストは、ホームページでもご覧になることができます。

県立学校
ロビー展示の様子

金沢伏見高校

▲能登高校



▼津幡高校

▲野々市明倫高校



◀七尾高校

第23回いしかわ県民陶芸展 平成23年1月15日～23日

県内アマチュア作家の力作がずらり アートシアターいしかわホール

今年も県内各地からアマチュア陶芸作品が勢揃いしました。4歳から89歳まで、年齢を超えて多くの皆さんから寄せられた作品は、一般103点、青少年94点、招待作品7点の合計204点にのぼりました。



ピエロ楽団

入賞作品介绍

☆いしかわ県民陶芸大賞（一般の部 最高賞）

「ピエロ楽団」道輪 裕季子（金沢市）

審査員寸評 楽しく心がなごみます。作品をみている作者もきっと演奏者の顔になっているのでしょうか。曲がいつまでも心に残っているような気持ちになる作品です。

☆石川県教育委員会賞（一般の部 準大賞）

「ガーデン・ブーツ」白藤 慶子（穴水町）

審査員寸評 制作は大変だったと思います。作者がこのブーツを身につけた時、きっと楽しくて鼻歌でも出たのでしょうか。ブーツには色が無くても、色が感じられていいですね。

☆石川県教育委員会賞（青少年の部 最高賞）

「地中海の仲間達」 やきもの塾（加賀市立錦城小学校）

審査員寸評 3Dをみる感じです。魚たちは仲良しで、会話をしていますね。どんな話かな…。



地中海の仲間達

☆文教会館理事長賞 4点

- ・「花器」大武 和三郎（金沢市）
- ・「透かし線条紋花器」高島 千得子（白山市）
- ・「彩茶碗」山田 菜月（石川県立工業高校）
- ・「粘土の物語」明和特別支援学校中高生（石川県立明和特別支援学校）

☆ラブロ賞 6点

- ・「月とうさぎ」小原 英子（野々市町）
- ・「memories」東 布優佳（白山市）
- ・「浄・炎」竹中 実（金沢市）
- ・「花合わせ」谷口 和恵（石川県立加賀高校）
- ・「七つの出会い」窯業班（石川県立錦城特別支援学校）
- ・「『うさぎとかめ』物語のうさぎ三態」小木中3年選択美術（能登町立小木中学校）



大橋年雄審査員による講評



ガーデン・ブーツ



飯田審査員による作品解説

文教ニュース

所蔵教育資料公開のご案内

皆様のお役に
たちたいなあ

☆教育資料蔵書リストは、ホームページからご覧いただけます☆

- 学校の「〇〇年誌」の発行をするに当たって、本校の歴史資料はないかなあ？
- 授業研究のための資料がないかなあ？
- 県内の教師の著書を探しているけれど…
- 学校新聞を作る参考に他校の新聞を見たいが…
- 子どもたちに昔の教科書を見せてみたいが…

文教会館トップページの
ここをクリック！

石川県文教会館 蔵書リスト 検索

石川県文教会館 トップページはこちら

貸館のご案内

自主事業のご案内

発行する

500人収容の大ホールをはじめ多くの会議室はさまざまな会議・研修などに使用できます

ラジコ月野7期にある200あなただけの自由な空間で

自主事業のご案内

文教会館新講座 エッセイ・クイズ いしかわ県民陶芸展 教科書、教育資料をお探しのかたは「教育資料蔵書リスト」

2011年度 文教国際理解講座のご案内 —簡単な語学講座です—

講座	内容	曜日	講座時間(100分)
英米文化初級	挨拶程度の会話をしよう (英検3級程度)	木 木	10:00~11:40 18:30~20:10
英米文化準中級	英語で簡単な会話ができるように (英検準2級程度)	火 水 水 木	18:30~20:10 10:00~11:40 18:30~20:10 10:00~11:40
英米文化中級	英語で日常の会話ができるように (英検2級程度)	火 水 木	10:00~11:40 10:00~11:40 18:30~20:10
英米文化上級	日本語同様に会話ができる (英検準1級程度)	火	18:30~20:10
韓国文化初級	韓国語やハングルに親しむ	水	19:00~20:40

エリック講師による
クリスマスクッキングの様子

お仕事帰りに
「ぶち外国語体験」
しませんか。
今年は、あなた
の参加をお待ちし
ています。

2011年度 文教アートウェイブのご案内

「文教アートウェイブ」は、文教会館の自主事業で、地域の人々に芸術文化活動の発表の場を提供し、地域文化の振興を図る目的で行っています。ホール利用日数は3日以内(リハーサルを含む)で、ホール料金と冷暖房費を無料で利用できます。出演を希望される方は、事業課までお問い合わせください。

【2012年度事業の応募期間】 平成2011年5月1日~9月30日

<今後の公演予定> ※詳しくは、チラシ・案内をご覧ください。

25回	フローリン・クロイトール&生垣淑子デュオリサイタル	3月20日(日)
26回	池田恵美ヴァイオリンリサイタル ピアノ:大竹沙里	5月15日(日)
27回	心安らぐ名曲を聴きませんか	7月17日(日)
28回	劇団新協第109回公演「未定」	8月26日(金)、27日(土)
29回	金沢桜丘高校吹奏楽部クリスマスコンサート	12月23日(金)
30回	箏一ふたりのマエストロ 野坂操壽と沢井一恵・楽音会会員他地域の箏奏者	2012年3月25日(日)

第24回金沢桜丘
高校吹奏楽部クリ
スマスコンサートの
様子

2011年度 「教育文化研究会」のご案内

対象:教職員、一般

※参加ご希望の方は事業課まで直接お電話でお申し込みください

	研究会名	定員	年会費	内容	日時
I	もっと知りたい アジア	10	5,500円 全11回	地理、歴史、時事問題、料理等を楽しく学習する	第2土曜日 14:00~16:00
II	村山源氏を楽しもう	10	11,000円 全22回	「源氏物語説き語り」をテキストに古典の深さを味わう	第2・4土曜日 10:00~12:00
III	茶道入門教室	10	11,000円 全22回	簡単なお点前、作法を1年間で学ぶ	第1・3月曜日 12:00~16:00
IV	中世芸能研究会	7	18,000円 全36回	初心者の謡曲入門	第1・2・3火曜日 18:30~19:30
V	近世芸能研究会	15	15,000円 全30回	初心者の詩吟入門	第1・2・3木曜日 18:00~19:00